赤十字かごしまでは、204



明治維新 150年

維新のふるさと鹿児島

明治維新と日本赤十字社



今年は明治維新150年、そして日本赤十字社が誕生して141年。 明治維新の立役者である西郷さんと日本赤十字社の誕生に関係があることを

TOPIX

皆さんご存知ですか?

- ・西郷隆盛と赤十字のつながり
- 平成30年度一般会計予算報告
- ・赤十字防災セミナー 防災・減災についての講習受付中!
- ・赤十字サポーター
 - ~赤十字活動に協力してくださるパートナーを募集しています!~
- ・聞いて効いて「誤嚥性肺炎を予防しよう!」
- ・赤十字クイズ!

西郷隆盛と 赤十字のつながり

日本赤十字社は西南戦争をきっかけに誕生



1877年に西郷隆盛が薩摩軍を率いた西南戦争により、 薩摩軍・官軍ともに多数の負傷者が発生し、「人道」の理念から 敵味方の区別なく負傷者救護を行うために誕生した団体が 博愛社(日本赤十字社の前身)です。

※赤十字の誕生については、ホームページ内の「赤十字かごしま199号(平成28年4月発行)」でも詳しくご紹介しております。

博愛社が誕生したのは5月。赤十字にとってとても縁の深い月であるため、皆さまに赤十字事業へのご理解とご協力を呼びかける 「赤十字運動月間」としています。







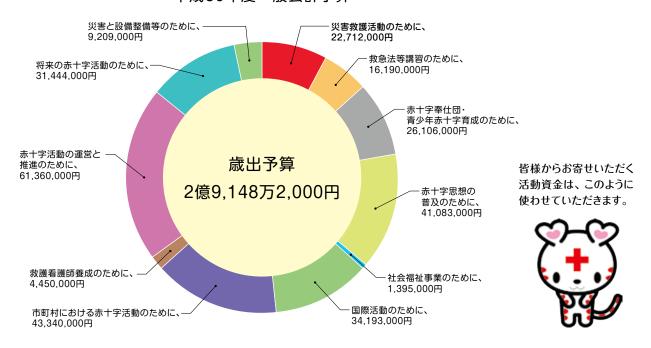
誕生から140年以上が経ち、現在日本赤十字社は、国内災害救護活動をはじめ救急法等の講習や災害が起こったときのために人々の心身の苦痛を軽減、予防するための防災セミナーなど様々な人道支援活動を行っています。



苦しんでいる人を救いたいという日本赤十字社の使命は、昔も今も変わりません。 赤十字が行う人道支援活動の財源は、県民の皆様からいただく活動資金によって支 えられています。

赤十字の活動資金にご協力をお願いします。

平成30年度一般会計予算





Question!

赤十字の会費(活動資金)は銀行や郵便局からの振込や自治会・町内会を通しての協力以外に方法があっとけ?



Answer!

以下のようなを協力の方法もあります!

《個人の場合》

- ①インターネットでのご協力(クレジットカード)インターネットで簡単に赤十字の活動資金としてご協力いただけます。(1回2,000円以上)
- ②コンビニエンスストア払いのご協力 コンビニの情報端末を使って、簡単に協力ができます。 ・Famiポート募金(ファミリーマート) ・Loppi募金(ローソン)
- ③チャリティーイベント 皆さまで行われましたチャリティー行事(バザー等)の収益のご寄付も承っております。
- ④記念日に社会貢献として 創立記念、長寿のお祝い、金・銀婚式記念などの節目のお祝いのご寄付も 承っております。
- ⑤ブックオフによるボランティア宅本便プログラム 読まなくなった本やCDなどを専用WEBページやFAX用紙を通じてブックオフ への買取を申し込むことで、買取額の10%相当額が赤十字に寄付されます。
- ⑥香典返しによるご協力 香典返しを贈る代わりに、「個人の遺志を社会のために生かしたい」というご 遺族の思いを寄付金として受け付けております。
- ⑦遺贈・相続財産等のご協力 遺言により、財産の一部の受取人として、日本赤十字社鹿児島県支部を指定することができます。相続税の優遇措置もございます。(お電話をいただけましたらパンフレットの送付も可能です)

《法人の場合》

赤十字サポーターとして

事業所内に赤十字寄付金付自動販売機の設置や店頭への赤十字支援BOX(募金箱のようなもの)を設置して、ご協力いただくことができます。詳細は別頁の赤十字サポーターをご覧ください。



Question!

寄付をすることで受けられるメリットや特典を おしえてくいやったもんせ!



Answer!

ご協力に応じて、税制上の優遇措置や表彰制度の適用があります。

ご不明な点などございましたら、最終頁の連絡先までお問い合わせください。 日赤鹿児島県支部ホームページ http://www.kagoshima.jrc.or.jp/ 日赤本社ホームページ http://www.jrc.or.jp/



赤十字防災セミナー

防災・減災についての講習受付中!



日本赤十字社は、過去の災害から得た教訓を踏まえ、いつ起こるかわからない災害から命を守るためには、ご自身とご家族を守る「自助」の力と、地域にお住まいの皆さんが協力して難局を乗り切る「共助」の力が極めて重要だと考えています。

赤十字防災セミナーを通じて、皆さん一人ひとりが災害と向き合い、被害をより小さくするために必要な備えについて一緒に考えてみませんか?

災害エスノグラフィー



大規模災害の被災者の経験談(読み物)を通じて、過去の災害を追体験し、被 災の具体的なイメージを理解します。

災害図上訓練(DIG)



地域の防災マップの作成を通じて、防 災上の資源や危険箇所等を把握・理解 し、個人や地域での防災対策の実施につ なげます。



防災セミナーと併せ赤十字の歴史や事 業内容等についても紹介します。





鹿児島県支部にご来場いただける場合は、災害時の救援物資を備蓄している 倉庫の見学も実施しています。

※被災者の方々にお届けする救援物資は、すべて県民の皆様からいただくご寄付により整備されています。

これまでの受講者からは「自分の住んでいる地域の環境や資源を再確認することができた」「初めて地図を防災・減災の目線で見たので、貴重な体験だった」「今日気づいた地域の特性を今後の暮らしに繋げていきたい」又、倉庫見学後「毎年、赤十字に寄付しているがこのような物資に使われていることがよく理解できた」など感想をいただいております。

〈赤十字防災セミナー&救援物資備蓄倉庫の見学についてのお問い合わせ先〉 日本赤十字社鹿児島県支部 事業推進課 TEL.099-256-2099(直通)



赤十字サポーター

~ 赤十字活動に協力してくださるパートナーを募集しています! ~ !

赤十字サポーターとは、継続的な日赤活動資金の納入に加え、日本赤十字社の事業・活動に積極的に協力していただける企業・団体様のことです。赤十字サポーターになっていただいた企業・団体様等には「赤十字サポーター認定証」の発行や赤十字かごしま等の情報提供、日本赤十字社鹿児島県支部ホームページやプレスリリース等により公表します。

●活動資金

赤十字サポーターの企業・団体様には、日赤の活動資金として、毎年10万円以上の納入をお願いしています。

なお、<mark>累計額</mark>により、日本赤十字社規則に基づく表彰の対象になります。

(例:20万円以上は銀色有功章/50万円以上は金色有功章/その後、50万円ごとに日本赤十字社感謝状など・・・妃殿下等からの直接受章もあります)

●日本赤十字社の事業・活動への協力

活動資金と併せて、以下の取組の一つでもご協力をお願いしています。

〈取組の具体例〉

- ●各企業・団体様の職場・店舗への寄付金付き自動販売機の設置
- ●各企業・団体様の職場・店舗への赤十字支援BOX(募金箱のようなもの=企業・団体様からの依頼)の設置
- ●各企業・団体様の職場・店舗での開催する行事やチャリティーイベントの収益金の一部を寄付
- ●各企業・団体様の職場・店舗での赤十字ポスターの貼付
- ●各企業・団体様の商品等に「赤十字支援マーク」を表示し、売上げの一部を寄付
- ●各企業・団体様において、日赤広報用のぼりやポスター等を定期的に掲出・展示
- ●各企業・団体様において、赤十字の事業活動を支援するための商品等の提供
- その他、県支部の活動を支援するための特別なご協力(各企業・団体様の職場での会費の募集・寄付など)

〈赤十字サポーターの内容や手続き等に関するお問い合わせ先〉 日本赤十字社鹿児島県支部 組織振興課 TEL099-252-0600

活動資金のご協力をはじめ寄付金付自動販売機の設置や赤十字レッドライトアッププロジェクトの参加など、赤十字活動に多大なご支援をいただいている㈱山形屋様が鹿児島県内で第1号となる赤十字サポーターとして認定されました。(写真は赤十字サポーター認定証贈呈式の様子)





誤嚥性肺炎を予防しよう!

鹿児島赤十字病院 リハビリテーション課

肺炎は、日本人の死因第3位であり、高齢者の肺炎患者のおよそ9割は 「誤嚥性肺炎(ごえんせいはいえん)」と言われています。誤嚥(ごえん)と は、食べ物や唾液などが、誤って気管に入ってしまうことです。誤嚥により、

肺炎の原因となる菌が肺に入ってしまうことで誤嚥性肺炎が起こります。誤嚥性肺炎を防ぐ方法と して、飲み込む力を鍛えることや口の中を清潔に保つこと、バランスのよい栄養をとることなどが挙 げられます。今回は、飲み込む力を鍛える方法の1つとして、のどの筋力を鍛える練習を紹介します。

のどの筋力を鍛える練習として、「口を開け続ける」方法があります。図に示す通り、口を開けた状

態を10秒保ち、そのあと口を閉じます。この動作を5 回繰り返します。5回を1セットとして、2セット行ってく ださい。この時に注意して頂きたいことは、「あごが外 れないようにすること | 「無理をしないこと | です。一 見、簡単そうに見えますが、口を10秒間開け続けるこ とは意外に大変です。無理のない範囲で少しずつ行っ てみてください。また、首やあごにケガや病気がある 方は、医師に確認してから行ってください。

飲み込む力を鍛えて誤嚥性肺炎を予防しましょう!



①口を大きく開けて、 そのまま10秒保つ。



②口を閉じる。

赤十字②イズ!!

② 日本赤十字社の前身である博愛社を設立した人は、誰?

① 西郷隆盛 ② アンリー・デュナン ③ 佐野常民 ④ 坂本竜馬 ☆ヒント☆ 佐賀県出身の元老院議官だった方です。

正解された方に、抽選で「赤十字オリジナルエコバッグ」をプレゼント! 下記事項を明記の上、郵送・メール・FAXにて平成30年6月30日(土) までにご応募ください。

- ①お名前
- ② 郵便番号・ご住所
- ③電話番号
- 4 年齢
- ⑤ クイズの答え
- ⑥ 「赤十字かごしま」へのご意見・ご感想

赤十字オリジナルエコバッグを





〈応募先〉

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号 日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課 TEL:099-252-0600 FAX:099-258-7037 E-mail:shibu-rc@kagoshima.jrc.or.jp

- ※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていた だきます。 ※本プレゼントの応募を通じてご提供いただきました個人情
- 報は、本プレゼントの運営に関すること以外の目的で使用することはありません。

ご自身や故人の思いを赤十字へ

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部 を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡く されたご遺族から、「個人の遺産を社会のために役立ててほ しい」というお申し出を多くいただいております。

当県支部では、こうした尊いご意思に応えるために、遺 産・相続財産の寄付などを承っております。また、これらの寄 付金には非課税となる税制上の優遇措置があります。

詳しくは、日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課までお 問い合わせください。



日本赤十字社 鹿児島県支部 Japanese Red Cross Society

2099(252)0600

URL: http://www.kagoshima.jrc.or.jp/ E-mail: shibu-rc@kagoshima.jrc.or.jp

日赤鹿児島県支部



